

歌川広重『東海道五十三次』ぬり絵



土山(つちやま)

土山宿(つちやましゅく、旧字体:
・山・土山)は、近江国甲賀郡にあ
った東海道五十三次の49番目の
宿場である。現在の滋賀県甲賀市
土山町北土山および土山町南土
山にあたる。平安時代に伊勢参宮
道が鈴鹿峠を越える旧東海道筋を
通るようになって以来、土山は難所
を控える宿駅として発展してきた。
鎌倉時代、京都と鎌倉を結ぶ東西
の交通路がさらに重要視され、武
士だけでなく商人、庶民の通行も盛
んになった。鈴鹿馬子唄に「坂は
照る照る 鈴鹿は曇る あいの土
山雨が降る」と歌われる。

制作: 年 月 日

作者名 (ニックネーム)	
-----------------	--

ご応募の際は 忘れずに裏面に 住所・氏名をお書きください